

エコ -Eco Mystery- ミステリー



エコロジ探偵

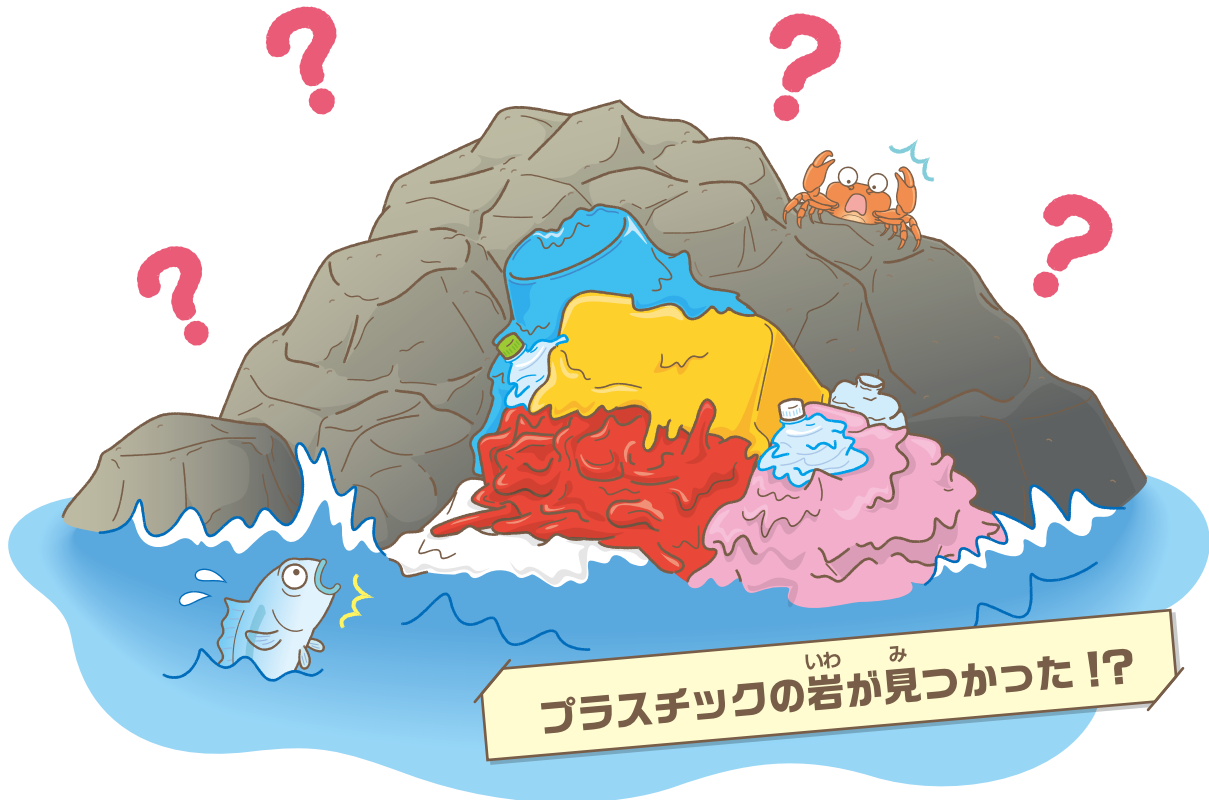
「エコ」に関すること
をたくさん知ってい
るよ



スクワール助手

好奇心旺盛で「エコ」に関
するいろいろなミステリー
を見つけてくるよ

ミステリーファイル ②③ / プラスチックの岩



※イラストはイメージです

探偵手帳

海洋プラスチック事情

石油由来のプラスチックは、自由自在に形を変えられるだけでなく、軽くて丈夫、安く大量生産できるなどのメリットがある。その一方で、きちんと処理されずに捨てられると、水路や川などから海へ流れ出し、微生物にも分解されにくいという理由から、長く自然界に残り続けてしまう。そのため海の生き物のみならず、漁業や船の運航などへの影響も心配されている。1950年以降に海へ流れ出たプラスチックの総量は、1億3900万トンといわれている。

人新世※

人類の経済活動が地球の地層に影響を及ぼすようになった新しい地質時代として提案された用語。地質時代とは、地層に残った化石を基に分けた時代区分のことで、現在は約1万年前から続く「完新世」と定義されている。

(※)「ひとしんせい」とも読む。



エコロジ探偵！ 大変です！ プラスチックの岩が発見されたそうです！

まあ落ち着きなさい。海から流れ着いたプラスチックごみが、岩石と混ざり合うなどしてできた岩ですね。見た目は普通の岩石と変わらないものもあるようですよ



へえ！ そうなんですネ！

当初はごく限られた地域のみでしたが、今では世界各地で発見されています



それほど、プラスチックごみが海に流出しているということですね…。ところで、どのようにしてプラスチックが岩になるのですか？



いくつかの種類に分けられるので見てみましょう



パイロプラスチック

焼けたプラスチックが溶けて固まったもの。プラスチックだけで構成される。

プラスチグロメレート

熱で溶けたプラスチックが、周囲の砂や岩くず、ごみなどを取り込んで固まったもの。

プラスチックラスト

海岸に流れ着いたプラスチックが、波によって何度も岩とぶつかったりこすれたりして、岩の表面にこびり付いたもの。



いろいろなでき方があるのですね

プラスチックが溶けるのは、野外での違法なごみの焼却、火事など、主に人間の活動が原因だといわれています



砂浜もプラスチックが多いなあ…



プラスチックが岩になったということは、今の時代の地層として将来に残っていくということですよね



その可能性もあります。最近では、人間が環境に与える影響が大きすぎるため、「人新世」として区別しようという考え方もあります



アンモナイトが中生代の特徴であるように、プラスチックがこの時代の特徴になってしまうのは、なんだか複雑です…



便利なプラスチックですが、岩として自然界に残り続けたり、生き物が食べてしまったりと、課題がたくさんあります。これを解決するために、3R(※)や微生物によって分解されるプラスチックの導入などが進んでいるのです



(※) リデュース・リユース・リサイクルのこと

ごみの捨て方に注意する、プラスチック製品の使用を減らす…身近なことから取り組みたいですね

